

第32回 水環境シンポジウム

国際シンポジウム
雨水利用建築の規格化とその効果

2009年2月21日
建築会館ホール

社団法人 日本建築学会
環境工学委員会・水環境運営委員会

主催：雨水利用システム規格小委員会
共催：雨水ネットワーク会議

= 目次 =

1, 趣旨説明	・・・ 1
神谷 博 (雨水利用システム規格小委員会 主査)	
2, シンポジウム開催にあたって	・・・ 2
小瀬 博之 (水環境運営委員会 主査)	
鈴木 信宏 (東京理科大学名誉教授)	
3, 基調講演概要	・・・ 3
「地球環境と雨水利用」	
村川 三郎 (広島大学名誉教授)	
4, ワーキンググループ報告	
「設計における課題」	・・・ 4
佐藤 清 (雨水設計 WG 主査)	
「事業者の取り組み」	・・・ 5
屋井 裕幸 (雨水事業 WG 主査)	
「雨水の都市における新たな水資源としての制度化に向けて」	・・・ 6
村瀬 誠 (雨水制度 WG 主査)	
5, 海外報告	
「ドイツにおける規格化の現況」	・・・ 7
クラウス W. ケーニッヒ (建築家・f b r 理事)	
「ソウルの新しい雨水政策：4alls for all」	・・・ 8
ムーヨング・ハン (ソウル大学教授)	
6, パネルディスカッション	・・・ 9
「雨水利用建築の規格化とその効果」	
◆パネリスト	
黒岩 哲彦 (アルキテクタ都市建築設計室)	
中臣 昌広 (文京区文京保健所)	
早坂 悦子 (東京・洗剤プロジェクト)	
◆コーディネーター	
神谷 博	
◆コメンテーター	
佐藤 清、屋井 裕幸、村瀬 誠	